

9月は敬老月間です

敬老祝金を贈呈します

9月15日現在で、市内に引き続き1年以上居住し、住民基本台帳に記録されている満77歳、満88歳、満99歳の方へ長寿を祝福するとともに敬老の意を表し、敬老祝金(行田商店共通商品券)を贈呈します。
※各地区を担当する民生委員が戸別配布します。

敬老祝賀式典を開催します

在宅高齢者の介護などで高齢者福祉に功績のあった家庭をたたえ、表彰を行うとともに、結婚50年(昭和38年12月31日以前に結婚)を迎える(迎えた)夫婦に、表彰状と記念品を贈呈します。

敬老祝賀式典

▶日 時 9月7日(土)午前10時

▶場 所 「みらい」文化ホール

※表彰者については「市報ぎょうだ」に掲載する予定です。



各地区で敬老会が開催されます

各地区で開催される敬老会の日程は、次のとおりです。

地区	開催日	場 所
忍	9月29日(日)	商 工 セ ン タ ー
行 田	9月18日(水)	商 工 セ ン タ ー
佐間①※1	9月14日(土)	佐 間 公 民 館
佐間②※1	9月15日(日)	婦 人 ホ ー ム
佐間③※1	9月16日(月)	婦 人 ホ ー ム
持 田	9月16日(月)	持 田 公 民 館
星河①※2	9月15日(日)	星 河 公 民 館
星河②※2	9月14日(土)	星 河 公 民 館
長野①※3	9月15日(日)	長 野 公 民 館
長野②※3	9月16日(月)	桜ヶ丘公民館

地区	開催日	場 所
荒 木	9月15日(日)	荒 木 小 学 校 体 育 館
須 加	9月15日(日)	総合福祉会館「やすらぎの里」
北河原	9月15日(日)	北 河 原 公 民 館
埼 玉	※4	
星 宮	9月 8 日(日)	老人福祉センター大堰永寿荘
太 井	9月15日(日)	太 井 公 民 館
下 忍	9月19日(木)	湯本天然温泉 茂美の湯
太 田	※4	
南河原	9月15日(日)	南河原小学校体育館

※1 佐間①(大町・緑町・一佐間・二佐間・佐間神明・佐間三間)

佐間②(向友会)

佐間③(第一旭・第二旭)

※2 星河①(飯倉・栄町・春日・第二谷郷東第一・第二谷郷東第二・東栄・谷郷小橋団地・第三谷郷)

星河②(第一斉条・斉条団地・二斎条・一和田・第二和田区・第一谷郷区・柳坪・第二谷郷新田・東台)

※3 長野①(一桜・田幡・林区・橋場・中斉・堀の内・つるまき・満願・白山区・大下区・新田区)

長野②(二桜・三桜南部・富士見中央・富士見東部・富士見西部・三桜北部・桜ヶ丘・富士見北部・長野住宅)

※4 埼玉地区および太田地区については、単位自治会ごとに日時・場所が異なります(対象者へは各自自治会から連絡があります)。

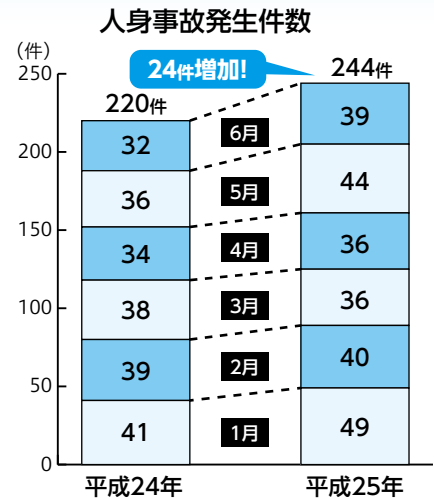
▶問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当(内線225)

これ以上 悲劇を生まないために

～市内で交通事故が多発しています～

市内では、6月末日現在、人身事故が244件発生し、昨年と同じ時期に比べて24件増加しています。また、交通事故でけがをした方は320人で、この内3人の方が命を落としています。7月には4人目となる交通死亡事故が発生しました。特に65歳以上の高齢者による事故が55件と全体の約23パーセントを占めており、高齢者の交通事故が増加傾向にあります。

交通事故の状況を見ると、通り慣れた場所で発生しているのがほとんどです。これは、安心感から交通ルールを誤って解釈してしまったり、守らなかったりしたことが原因となっています。悲惨な事故から自分自身を守るためにも、市民の皆さん一人ひとりが交通事故防止を心掛けてください。



市民の皆さんに気を付けてもらいたい事



ドライバーの方へ

- 時間に余裕を持ち、スピードの出し過ぎに注意しましょう。
- 交差点や横断歩道付近では速度を落とし、安全確認をしましょう。※横断歩道以外でも横断歩行者がいる場合があるので注意しましょう。
- 交差点を右折・左折するときは、自転車や歩行者に十分注意しましょう。



自転車の方へ

- 交差点などで進行方向を変更するときは、前後左右の安全を確認しましょう。
- 飲酒運転や傘差し運転はやめましょう。
- 携帯電話を操作したり、音楽プレーヤーを聞いたりしながら運転するのはやめましょう。
- ヘルメットを着用しましょう。



歩行者の方へ

- 横断歩道以外の横断をやめましょう。
- 歩道のない道路は右側を通行しましょう。
- 夜間は反射材を身に付けて歩きましょう。

市内で起こった交通事故の特徴

次のような状況で交通事故に遭い、けがをしています。

Q いつごろ事故が発生していますか？

A 水曜日または金曜日の朝や夕方に発生しています。

Q どこで発生していますか？

A 交差点やその付近で発生しています。

Q 年齢層は？

A 30～40歳代または高齢者の方が事故に遭っています。

Q どんな状況が多いのですか？

A 自動車や自転車の乗車中に、脇見運転や一時不停止によって出会い頭に正面衝突したり、追突したりするケースが多いです。

▶問い合わせ 防災安全課交通担当(内線284)